

3M™コンパクトスプライス22-EM (S22CSシリーズ)

S22Q3シリーズ (従来品) との比較、主な改良ポイント



ポイント1

ひとつの部材に機能を集約



- 部品点数が少ない
- 予めケーブルに通しておく部材は、絶縁筒本体のみ
- よりわかりやすい工法を実現
- 工法手順ミスが発生しにくい

ポイント2

防水テープ巻き工程不要 ⇒ 作業時間：約1/2短縮を実現



- 常温収縮チューブ内部に防水パテを内蔵
- 作業時間のかかる防水テープ巻き工程不要
- 作業者のスキルに依存せず、安定した仕上がり
- 従来品に比べ、約1/2の作業時間短縮 (当社比) を実現

ポイント3

省スペース：狭所での作業が可能



- 予めケーブルに通しておく部材の退避スペースを短尺化

狭所での作業が可能
例) マンホール、ハンドホール、
長さには制約のあるラック上など

適用可能寸法：	
60mm ²	1,200mm以上
100~200mm ²	1,500mm以上
250~400mm ²	1,800mm以上
※ ケーブルの取り回し状況によっては適用できない場合があります。	

